

手術前の休薬を考慮する降圧薬について (ver2.0)

降圧薬のうち、レニン-アンジオテンシン系(RA系)に作用する薬である ACE 阻害薬 や ARB、ARNI は、術中の低血圧が起こりやすくなるため、各薬剤の添付文書「重要な基本的注意」において、

『手術前 24 時間は投与しないことが望ましい』と記載されています。

血圧は、交感神経系、RA系、バソプレシン系で維持されていますが、麻酔により交感神経系が抑制され、さらに RA系阻害薬を服用していることで血圧維持が困難になると考えられています。

■ACE 阻害薬、ARB、ARNI の一覧

院内外採用

院外採用

(一般名が採用となっているものは、後発品を採用中です。)

分類	一般名	商品名	先発品の製剤写真の例	用法
アンジオテンシン変換酵素阻害薬 (ACE 阻害薬)	カプトプリル	カプトプリル		1日3回
		カプトプリル-R (持効型製剤)		1日1~2回
	エナラプリル	レニベース		1日1回
	アラセプリル	セタプリル		1日1~2回
	デラプリル	アデカット		1日2回
	リシノプリル	ゼストリル		1日1回
		ロンガス		
	ペナゼプリル	チバセン		1日1回
	イミダプリル	タナトリル		1日1回
	テモカプリル	エースコール		1日1回
	トランドラプリル	オドリック		1日1回
ペリンドラプリル	コバシル		1日1回	
アンジオテンシン II 受容体拮抗薬 (ARB)	ロサルタン	ニューロタン		1日1回
	カンデサルタン	プロプレス		1日1回
	バルサルタン	ディオバン		1日1回
	テルミサルタン	ミカルディス		1日1回
	オルメサルタン	オルメテック		1日1回
	イルベサルタン	アバプロ		1日1回
		イルベタン		
アジルサルタン	アジルバ		1日1回	
アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬 (ARNI)	サクビトリルバルサルタン	エンレスト		慢性心不全 1日2回 高血圧症 1日1回

■ARB を含む配合剤一覧

院内外採用

院外採用

分類	一般名 (ARB を赤字で記載)	商品名 (上に先発品、下に後発品 を記載)	先発品の製剤写真の例	用法
ARB・Ca 拮抗薬 配合剤	カンデサルタン/アムロジピン	ユニシア配合錠		1日1回
		カムシア配合錠		
	バルサルタン/アムロジピン	エックスフォージ配合錠		1日1回
		アムパロ配合錠		
	バルサルタン/シルニジピン	アテディオ配合錠		1日1回 朝食後
	テルミサルタン/アムロジピン	ミカムロ配合錠		1日1回
		テラムロ配合錠		
オルメサルタン/アゼルニジピン	レザルタス配合錠		1日1回 朝食後	
イルベサルタン/アムロジピン	アイミクス配合錠		1日1回	
	イルアマクス配合錠			
アジルサルタン/アムロジピン	ザクラス配合錠		1日1回	
	ジルムロ配合錠			
ARB・利尿薬 配合剤	ロサルタン/ ヒドロクロチアジド	プレminent配合錠		1日1回
		ロサルヒド配合錠		
	カンデサルタン/ ヒドロクロチアジド	エカード配合錠		1日1回
		カデチア配合錠		
	バルサルタン/ ヒドロクロチアジド	コディオ配合錠		1日1回
		バルヒディオ配合錠		
テルミサルタン/ ヒドロクロチアジド	ミコンビ配合錠		1日1回	
	テルチア配合錠			
イルベサルタン/ トリクロルメチアジド	イルトラ配合錠		1日1回	
ARB・Ca 拮抗薬・利尿薬 配合剤	テルミサルタン/アムロジピン/ ヒドロクロチアジド	ミカトリオ配合錠		1日1回

なお、直接的レニン阻害薬 ラジレス錠 150mg(一般名:アリスキレンフマル酸塩)は、添付文書には術前中止の記載がありませんが、薬理学的に ACE 阻害薬などと同様に術中の低血圧の可能性を考慮し、術前の服用の可否について検討する必要があると考えられます。